

木城町の公園整備 基本設計案を策定

1月10日 環境園芸学科4年生が半渡町長に報告

南九州大学(学長 中瀬昌之)環境園芸学科の学生らが、木城町との包括的連携事業として取り組んでいる公園整備について「基本設計案」を策定しました。このたび、下記の日程で、木城町の半渡英俊町長や恵利修二教育長らにご報告いたします。

基本設計案は、昨年度作成した「基本計画案」をベースにし、行政や教育関係者らとのワークショップで出された意見や、学生たちが学んだ造園学の専門知識、技術、アイデアなどが盛り込まれています。提案後は、予算や維持管理体制などの課題解決を経て、2025年度に実施設計がなされ、27年度に供用開始の予定です。

町民の皆さんの暮らしを豊かにし、地域活性化につながる公園の整備に取り組む学生たちの様子を、ぜひご紹介いただけますと幸いです。

記

日時 2025年1月10日(金) 13:30～
場所 木城町役場 2階 応接室
参加者 木城町 5人程度
半渡英俊町長、
萩原一也副町長、
恵利修二教育長ら
南九州大学 2人
関西剛康副学長(環境園芸学科 造園計画研究室)、
4年生金子凌馬さん(同)
その他 本紙裏面に基本設計案の最終案をご紹介します。

■南九州大学と行政、教育、自然環境保護団体らと実施したワークショップの様子(2024年7月)



【公園整備事業に関するお問い合わせ】 木城町(環境整備課) TEL :0983-32-4729

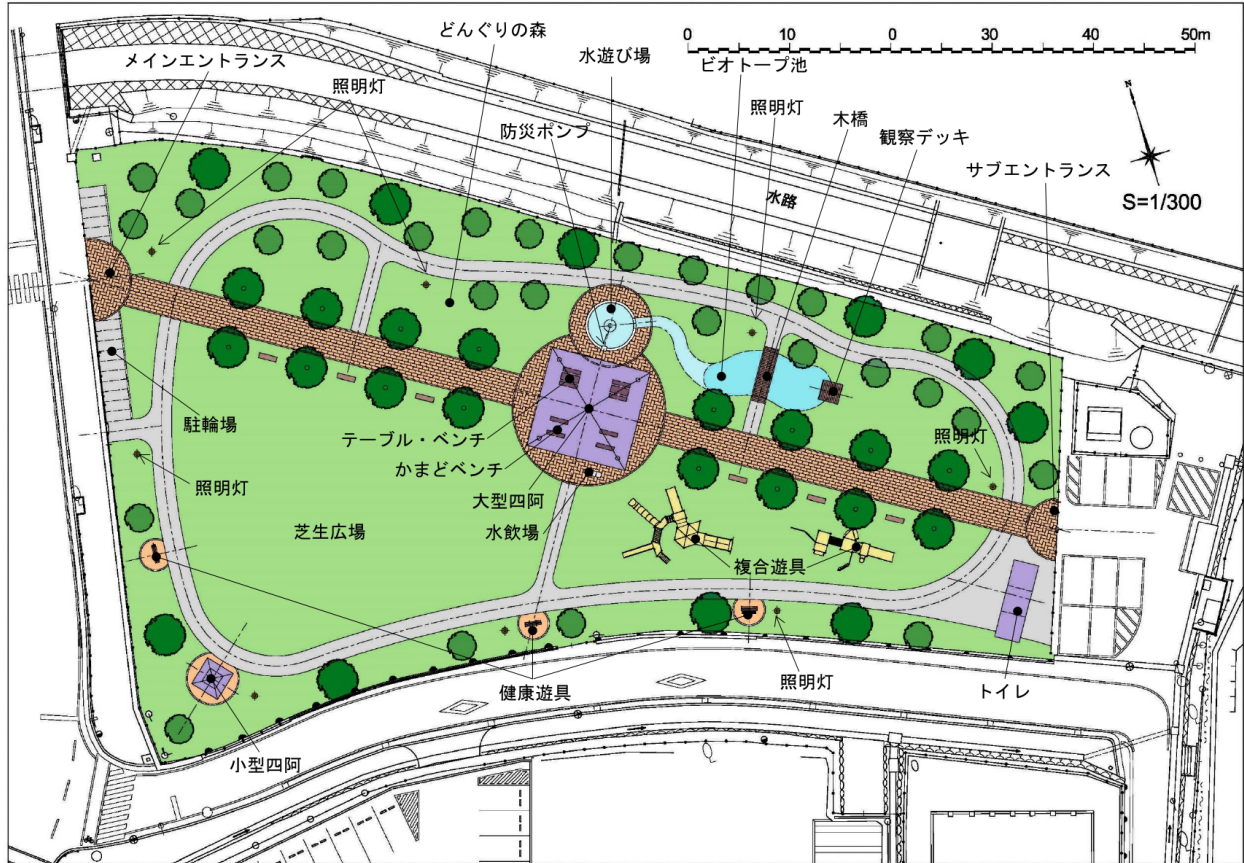
【本学の取り組みや研究に関するお問い合わせ】
南九州大学 環境園芸学科 関西(せきにし)
〒885-0035 都城市立野町 3764 番地1
TEL :0986-21-2111 (代表番号)

【発信元】
南九州大学 経営戦略課
〒880-0032 宮崎市霧島5丁目1番地2
メール:koho@nankyudai.ac.jp

■基本設計案について

本提案は、町民の意見を取り入れた基本計画案(2023 年度作成)などをベースに、行政、教育、自然保護団体の関係者との意見交換(ワークショップ)を行い、最終案を取りまとめました。

芝生広場や遊具のほか、環境教育にも活用できるビオトープや水遊び場、木城町の木「カシ」をはじめとする広葉樹の木立「どんぐりの森」などを設計しています。また、防災ポンプやかまどベンチといった防災設備を導入することで、防災拠点としても役割を果たせる多機能な公園の実現を目指しています。



図：南九州大学が提案する公園の基本設計平面図（造園計画研究室・関西剛康教授）

※内容は今後、変更される場合があります。